



青森県採用試験キャラクター
タカコさん

青森県職員採用試験

(大学卒業程度・社会人枠 (夏期))



令和8年5月7日
青森県人事委員会

青森県では、民間企業等において培った経験や柔軟な発想を持ち、社会経済情勢の変化を的確に捉え、複雑・多様化する県行政の課題に積極的にチャレンジする人材を求めています。

〈令和8年度試験のポイント〉

- ・ 社会人枠採用試験を年2回 (夏期・秋期) 実施します。
※秋期試験では、行政、病院運営、総合土木を実施予定。
- ・ 行政、警察行政、病院運営の第1次試験には、民間の企業で広く活用されている SPI3を使用します。
- ・ 心理、総合土木の第1次試験の種目のうち、専門試験を廃止しました。※資格要件あり
- ・ この試験に合格し、任命権者が別に設ける基準等により適性を有すると認められた方は、主事又は技師よりも上位の職である 主査で採用される場合があります。

○受験資格

年齢が58歳以下 (令和8年4月1日時点) で、民間企業等における職務経験を5年以上有する方を受験対象とします。

職 種	行政、警察行政、病院運営		化学、福祉、保健師、農学、 林業、水産、建築、設備
申込方法	インターネット (青森県電子申請・届出システム)		
受付期間	5月7日 (木) 8:30~5月27日 (水) 17:15		
第1次試験日	S P I 3	基礎能力検査	6月5日 (金)~6月18日 (木) のうち受験者が選択する日 (予定) SPI3テストセンター (受験者が選択するリアル会場 又はオンライン会場)
		性格検査	6月5日 (金) 以降 ※ 受検依頼メール受信後、自宅等のパソコン又はスマートフォンから受検します。 ※ 基礎能力検査を受検するためには、性格検査を先に受検する必要があります。
		6月21日 (日)	○青森会場 青森県立青森高等学校 (青森市桜川8丁目1-2)
			○東京会場 ビジョンセンター東京駅前〔6階〕 (東京都中央区八重洲1丁目8-17 新槇町ビル)

※ 心理、総合土木は、第1次試験の種目のうち、会場に集合して実施する試験 (専門試験) がありません (アピールシート試験のみとなります)。

1 試験職種、採用予定人員及び職務の内容

試験職種	採用予定人員	職務の内容
行政	10人程度	知事部局（本庁・出先機関）又は教育委員会（本庁・出先機関（県立学校を含む。））において、各種施策の企画立案、庶務・経理等の一般行政事務に従事します。
警察行政	2人程度	警察本部又は警察署において、庶務・経理、運転免許に関する事務、鑑識事務、情報管理等の警察行政事務に従事します。
病院運営	1人程度	病院局において、病院の経営企画、診療報酬制度の運用管理、医療情報システムの運用等の病院運営事務に従事します。
化学	1人程度	環境エネルギー部等の本庁又は出先機関において、廃棄物・公害の規制及び指導、公衆衛生に係る試験検査等の業務に従事します。
心理	2人程度	子ども家庭部等の本庁又は出先機関において、心理判定、心理治療、相談支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事します。
福祉	3人程度	子ども家庭部等の本庁又は出先機関において、相談支援、直接支援や福祉施策の企画立案等の業務に従事します。
保健師	1人程度	健康医療福祉部等の本庁又は出先機関において、地域保健活動や地域保健関連施策の企画立案等の業務に従事します。
農学	4人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業振興のための企画、農産物の生産・流通・販売対策、農業技術の普及・指導等の業務に従事します。
林業	1人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、林業の普及指導や県産材の利用促進、県営林の経営・管理、森林土木工事の設計・監督、鳥獣保護等の業務に従事します。
水産	1人程度	農林水産部等の本庁又は出先機関において、水産業の振興のための企画、水産技術の指導、漁場の整備等の業務に従事します。
総合土木	3人程度	・県土整備部等の本庁又は出先機関において、道路・河川・港湾・空港・下水道等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画等の業務に従事します。 ・農林水産部等の本庁又は出先機関において、農業農村整備、漁港漁場整備に関する工事の計画、設計、監督等の業務に従事します。
建築	1人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、住宅行政、建築確認、県有建築物の整備に関する設計・工事監理及びファシリティマネジメント等の業務に従事します。
設備	1人程度	県土整備部等の本庁又は出先機関において、県有建築物や下水道の整備に関する設計・工事監理、施設管理及びファシリティマネジメント等の業務に従事します。

注1 採用後は上記の職務に即戦力として従事していただくため、当該試験職種にかかる専門知識や業務の経験を有している方を求めています。御自身の経験等を十分考慮して受験する職種を選択してください。

- 2 同時に2以上の試験職種に申し込むことはできません。
- 3 申込受付期間終了後の試験職種及び試験地の変更は認めません。
- 4 青森県職員採用試験（大学卒業程度・通常枠）との併願はできません。
- 5 青森県職員採用試験（大学卒業程度・早期枠S P I方式）の受験申込者は、「病院運営」職の受験申込者を除き、この試験に申し込むことができません。青森県職員採用試験（大学卒業程度・早期枠S P I方式）「病院運営」職の受験申込者はこの試験に申し込むことができますが、青森県職員採用試験（大学卒業程度・早期枠S P I方式）「病院運営」職で最終合格した場合は、この試験（大学卒業程度・社会人枠（夏期））を辞退したものとみなします。
- 6 採用予定人員については、現時点での予定であり、今後変更になることがあります。

2 受験資格

(1) 次の二つの要件を満たす者で、活字印刷文による出題に対応できる者

- ① 昭和42年4月2日以降に生まれた者
 - ② 民間企業等における職務経験を5年以上（令和8年4月末時点）有する者
- なお、次に掲げる試験職種を受験しようとする場合、それぞれの要件を満たす必要があります。
- ア 心理 公認心理師の資格を有すること又は公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定した臨床心理士として登録を受けていること。
- イ 福祉 社会福祉法第19条第1項各号の社会福祉主事の任用資格又は児童福祉法第13条第3項各号の児童福祉司の任用資格を有すること。
- ウ 保健師 保健師の免許を有すること。
- エ 総合土木 次のいずれかの資格を有すること。
- A 土木施工管理技士（1級又は2級）
 - B 技術士
 - ※ 技術部門を建設部門、農業部門（選択科目を「農業農村工学」とするものに限る。）、森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、水産部門（選択科目を「水産土木」とするものに限る。）又は総合技術監理部門（選択科目を建設部門に係るもの、「農業農村工学」、「森林土木」又は「水産土木」とするものに限る。）とするものに限る。
 - C 一般社団法人建設コンサルタンツ協会が認定したシビルコンサルティングマネージャ（RCCM）

※ 専門技術部門を「河川、砂防及び海岸・海洋」、「港湾及び空港」、「電力土木」、「道路」、「鉄道」、「農業土木」、「森林土木」、「都市計画及び地方計画」、「土質及び基礎」、「鋼構造及びコンクリート」、「トンネル」、「施工計画、施工設備及び積算」、「建設環境」又は「水産土木」とするものに限る。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者（保健師を除く。）
- ② 地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項のうち以下に該当する者
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 青森県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ③ 現に青森県職員（臨時又は非常勤職員を除く。）である者（任期の定めのある職員については受験可能な場合もありますので、受付期間内に当人事委員会事務局までお問い合わせください。）
- ④ 令和 8 年 12 月 25 日施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律第 2 条第 8 項に規定する特定性犯罪事実該当者（心理のみ）

※ こどもと接する業務に従事するに当たっては、同法に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。詳細は、青森県職員採用案内のホームページをご確認ください。
(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikaku_dbs.html)

※「民間企業等における職務経験を 5 年以上有する者」について

- 1 「民間企業等」とは、民間企業のほか、国、地方公共団体、独立行政法人等の公的機関、各種団体、各種法人（財団法人、社団法人、NPO 法人等）、雇用関係が成立する組織、個人を広く含むほか、業務に従事していたことを証明できる自営業等も含まれます。
- 2 「職務経験」とは、正規、非正規の雇用形態にかかわらず、同一の民間企業等において、就業時間が週 29 時間以上で、1 年以上継続して就業した期間が該当します。職務経験が複数ある場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限ります。個々の継続した職務経験が 1 年未満の場合は通算できません。
- 3 連続して 1 か月を超えて勤務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験期間から除きます。
- 4 最終合格発表後、職務経験期間の確認のため、前歴証明書等を提出していただきます。
- 5 青森県職員採用案内のホームページに「青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）の受験資格に関する Q&A」を掲載していますので、こちらをご確認ください。
(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/syakaijin-shiken_0.html)

3 試験日、場所及び合格発表

試験	試験日		場 所		合 格 発 表	
			試験地	試験会場	発表日	発表方法
第1次試験	行政、警察行政、病院運営	6月5日(金)～6月18日(木)のうち受験者が選択する日(予定)	SPI3テストセンター (受験者が選択するリアル会場又はオンライン会場)		7月10日(金) (予定)	合格者に書面で通知するほか、合格者の受験番号を青森県庁及び県内各合同庁舎の掲示板に掲示します。また、青森県職員採用案内のホームページ上にも合格者の受験番号を掲示します。 (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html)
	化学、福祉、保健師、農学、林業、水産、建築、設備	6月21日(日)	青森市 青森県立青森高等学校	ビジョンセンター 東京駅前〔6階〕		
第2次試験	8月21日(金)～23日(日)(予定)		青森市	青森県自治研修所	9月11日(金) (予定)	

- 注1 SPI3テストセンターのリアル会場は、全国に設置された会場へ来場し、対面の監督のもと受検するもので、オンライン会場は、自宅等で自らパソコンを用意し、オンラインで監督者と接続し、受検するものです。
- 2 第1次試験は、6月5日(金)に送信する「受検依頼メール」を受け取った後、SPI3を受検する日・会場を予約する必要があります。
 - 3 心理及び総合土木は、会場に集合して実施する第1次試験はありません。
 - 4 災害等により緊急のお知らせがある場合は、青森県職員採用案内のホームページ「緊急情報等」ページに掲載します。(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>)
 - 5 第2次試験の試験日は、当人事委員会が指定する1日となります。

4 試験の種目及び内容

試験	種目	内 容	
第1次試験	SPI3 (行政、警察行政、 病院運営)	基礎能力検査	言語的能力や数的処理能力及び論理的思考力について検査を行います。
		性格検査	職務遂行に必要な適性について検査を行います。(検査結果は面接試験の参考資料として使用します。)
	専門試験 (化学、福祉、保健師、 農学、林業、水産、 建築、設備)	試験職種ごとに、それぞれの専門的知識及び能力について、択一式による筆記試験を行います。問題は別表「専門試験の出題分野」の中から出題します。(40題、2時間)	
第2次試験	アピールシート試験 【受験申込時に提出】 (全職種)	【職務経歴シート】※様式は別添のとおり これまでの民間企業等における職務経歴等について審査します。 【アピールシート】※課題は別添のとおり 職務経験における実績や成果、県職員としてどのように貢献できるか等について審査します。	実施方法は「12 SPI3の受験の流れ」を参照 解答は、マークシート方式により行います。 実施方法は「5 アピールシート試験について」を参照
	論文試験	一般的課題により職務の遂行に必要な識見、判断力、思考力等について記述試験を行います。(800字以内、1時間) (内容(論理性・思考力)、表現・国語力等を評価)	
	面接試験	人物について、グループワーク及び個別面接(プレゼンテーションを含む。)により試験を行います。(グループワークでは思考力・表現力、協調性・社会性、貢献度等を、個別面接ではプレゼンテーション力、使命感・責任感、積極性、課題認識力・経験学習力、コミュニケーション力・社会性、自己コントロール力等を評価)	

- 注1 第1次試験のアピールシート試験は、SPI3又は専門試験が合格基準に満たない場合、採点しません(SPI3又は専門試験を実施しない職種を除く)。
- 2 第1次試験のアピールシート試験で提出された「職務経歴シート」及び「アピールシート」は、第2次試験の参考資料としても使用します。
- 3 第2次試験の面接試験(プレゼンテーション)の実施方法等については、第1次試験合格通知書とともにお知らせします。

5 アピールシート試験について

受験申込時に、「職務経歴シート」の提出及び「アピールシート」の入力が必要となります。

- (1) 職務経歴シートについて
- ① 「職務経歴シート(別添様式A)」を作成し、「青森県電子申請・届出システム」による受験申込時に提出してください。
 - ② 原則としてパソコンによる作成とします。青森県職員採用案内のホームページに掲載している様式を使用し、全ての項目を記入後、**顔写真を貼付の上、PDFファイルに変換して提出してください。**
 - ③ 「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。また、最終合格発表後、職務経歴期間の確認のため、前歴証明書等を提出していただきますので、事実と相違がないことを十分に確認の上、提出してください。
 - ④ 「作成要領(職務経歴シート)」をよく読んでから作成してください。
- (2) アピールシートについて
- ① 所定の欄に、アピールシート課題への回答(課題は別添)を入力してください。
 - ② 「青森県電子申請・届出システム」は、一定時間(約180分)の画面遷移がないことでタイムアウトとなり、それまでの入力内容が無効となる場合があります。一時保存又は文面等をあらかじめ用意した上で入力を始めることを推奨します。

注 受験申込期間内であれば「申込内容照会」から入力内容の修正が可能です。修正を行う場合は**当人事務委員会事務局に必ずご連絡ください(連絡なく修正された場合、修正内容が反映されない可能性があります。)**

6 配点

(1) 行政、警察行政、病院運営

第1次試験			第2次試験			合計	
SPI3	アピールシート試験	計	論文試験	面接試験			計
				グループワーク	個別面接		
50	50	100	50	150		200	

(2) 心理、総合土木

第1次試験			第2次試験			合計
アピールシート試験	計	論文試験	面接試験		計	
			グループワーク	個別面接		
50	50	50	200		250	

(3) 上記(1)(2)以外の職種

第1次試験			第2次試験			合計	
専門試験	アピールシート試験	計	論文試験	面接試験			計
				グループワーク	個別面接		
50	50	100	50	150		200	

7 合格者の決定方法

(1) 第1次試験

合格者は、各試験種目の合計得点の高い順に決定します。ただし、第1次試験の各試験種目の得点が合格基準を満たさない場合には、原則として不合格となります。

(2) 第2次試験

最終合格者は、第2次試験の各試験種目の合格基準を満たしている者について、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定します。

8 試験結果の情報提供

この試験の結果については、受験者本人からの口頭による申出に応じて本人に対して次のとおり情報提供します。受験者本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参の上、土曜日、日曜日及び祝日を除く日の午前8時30分から午後5時15分までの間に当人事委員会事務局に直接おいください。

申出できる人	提供する情報	提供できる期間
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点、順位及び合格基準未滿の試験種目	第1次試験合格発表の日から1月間
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、総合得点及び順位、第2次試験の試験種目別得点及び合格基準未滿の試験種目並びに最終総合得点及び最終順位	最終合格発表の日から1月間

注 合格基準未滿の試験種目がある場合には、順位又は最終順位はつきません。

9 合格から採用まで

この試験の最終合格者は、当人事委員会が試験職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。青森県知事等各任命権者は、当人事委員会が提示する採用候補者名簿の中から採用者を内定します。採用の時期は、令和9年4月1日の予定です。ただし、病院運営については、本人の意向を確認の上、それ以前に採用される場合があります。

採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿が確定した日から1年間です。

10 採用時の処遇、初任給その他の給与

本試験の合格者は、原則として採用時は一般職員として「主事」又は「技師」となります。ただし、この試験に合格し、任命権者が別に設ける基準等により適性を有すると認められた方は、主事又は技師よりも上位の職である「主査」で採用される場合があります。

令和8年4月に主事又は技師として採用された場合の初任給は、大学卒業後に民間企業において10年の勤務経験がある方で259,900円程度（保健師は296,300円程度）、20年の勤務経験がある方で288,600円程度（保健師は327,500円程度）です。なお、主査として採用された場合は、これよりも高いものとなります。

また、6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されるほか、支給条件に応じて扶養手当、通勤手当、住居手当等が支給されます。

注1 上記の初任給の金額は、勤務経験が職務に直接役立つものとして算定した場合の金額です。

2 保健師は、各出先機関等で専門業務に従事する場合のもので、職務の内容によって初任給は上記と異なる場合があります。

11 受験申込方法、受付期間等

受験申込方法	青森県職員採用案内のホームページ (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html) を経由して「青森県電子申請・届出システム」にアクセスし、所定の事項を入力してください。具体的な手続き方法については、ホームページで確認してください。
受付期間	5月7日（木）午前8時30分から5月27日（水）午後5時15分までの間に、「青森県電子申請・届出システム」で受信したものに限り受け付けます。
職務経歴シートの提出及びアピールシートの入力	受験申込みの際、「職務経歴シート」の提出及び「アピールシート」の入力が必要となります。
受験票の作成	6月3日（水）に青森県職員採用案内のホームページに「受験番号一覧表」を掲載するので、掲載後速やかに自分の受験番号を確認し、所定の方法により「受験票」を作成してください。

注1 受験申込後、電話で内容確認をする場合があります。当人事委員会事務局（017-734-9829）から電話があった場合は、応答し、又は折り返し電話をしてください。

2 インターネットによる申込みができない事情のある方は、5月13日（水）午後5時15分までに当人事委員会事務局に連絡してください。

3 身体に障がいのある方で、車椅子の使用などの要望がある場合は、申込時に当人事委員会事務局に連絡してください。

12 SPI3の受検の流れ（※行政、警察行政、病院運営のみ）

令和8年6月5日（金）に、当人事委員会事務局から「受検依頼メール」を送信します。

※ 6月5日（金）中に受検依頼メールが届かない場合は、必ず6月8日（月）午後5時15分までに当人事委員会事務局へ問い合わせてください。



「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従い、基礎能力検査を受検する日時・会場を選択し、仮予約してください。

※ 初めてテストセンターを利用する方は、「テストセンターID」を取得する必要があります。

※ 過去にテストセンターでSPI3を受検したことがある人も、必ず指定の期間内（6月5日（金）～6月18日（木）（予定））に受検し、今回の受検結果を送信してください。過去の結果は送信しないでください。

※ 指定の期間内に受検できなかった場合は、棄権とみなします。余裕をもって日時・会場を予約し、受検してください。



「受検依頼メール」内のリンク先の案内に従い、性格検査を自宅等のパソコン又はスマートフォンで受検してください。性格検査が終了すると、会場の予約が確定します。



予約した日時に、会場で基礎能力検査を受検してください。受検の際には、以下のものがが必要です。

- ・顔写真付き本人確認書類（運転免許証、学生証など有効期限内のもの）
- ・受検票（受検予約完了画面を印刷したもの）（※リアル会場のみ）

受検の流れや推奨環境等、テストセンターについての情報は、SPI3のホームページ（<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>）を参照してください。

テストセンターについての問合せ窓口（テストセンターヘルプデスク）

TEL 0570-081818

営業時間 午前9時00分から午後6時00分まで

※ 電話は、パソコン等の操作ができる状態でかけてください。

【別表】専門試験の出題分野

試験職種	出題分野
化学	数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学
福祉	社会福祉概論（社会保障を含む。）、社会学概論、心理学概論（社会心理学を含む。）、社会調査
保健師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論
農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
林業	森林政策・森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む。）、林業工学、林産一般、砂防工学
水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
建築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
設備	<p>受験申込時に、「機械」又は「電気」のいずれかの出題分野を選択し申込み（申込受付期間終了後の変更は認めません。）</p> <p>【機械】数学・物理・情報、材料力学、流体力学、熱工学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作</p> <p>【電気】数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学</p>

記入要領（受験申込・コード入力欄）

コード入力欄の入力方法は下記のとおりです。説明をよく読み、間違いのないように入力してください。

1 試験職種

試験職種を選択し、次の職種番号コード表により、対応する職種番号が表示されているか確認してください。また、受験票の職種番号欄には、同じ職種の番号を記入してください。

〔職種番号コード表〕

行	政	01	福	祉	05	総	合	土	木	22	
警	察	行	政	保	健	師	06	建	築	12	
病	院	運	営	農	学	07	設	備	（機	械）	13
化	学	02	林	業	09	設	備	（電	気）	14	
心	理	04	水	産	10						

2 第1次試験地（行政、警察行政、病院運営以外のみ）

第1次試験地を選択し、次の試験地コード表により、対応する試験地コードが表示されているか確認してください。

〔試験地コード表〕

青森市	1	東京都	2
-----	---	-----	---

3 学歴区分

学歴区分を選択し、次の学歴区分コード表により、対応する最終学歴の学歴区分が表示されているか確認してください。中退の場合は、一つ前の学歴を選択してください。また、修学年数が2年又は3年の専門学校や高等専門学校の場合は短期大学卒とし、修学年数が1年の専門学校の場合は一つ前の学歴を選択してください。

〔学歴区分コード表〕

大学卒	1
短期大学卒	2
高等学校卒	3
中学校卒	4
大学院卒	5

（例）受験者が大学を平成28年3月卒業の場合

学歴 区分	1
----------	---

4 卒業年月

最終学校の卒業（修了）年月を入力してください。

（例）受験者が最終学校を令和2年3月卒業の場合

卒業 年月	0	2	0	3
----------	---	---	---	---

（例）受験者が最終学校を平成28年3月卒業の場合

卒業 年月	2	8	0	3
----------	---	---	---	---

（例）受験者が最終学校を昭和63年3月卒業の場合

卒業 年月	6	3	0	3
----------	---	---	---	---

作成要領（職務経歴シート）

- ① 職務経歴シートは、原則としてパソコンによる作成とします。様式は、青森県職員採用案内のホームページ (https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/syakaijin-shiken_0.html) に掲載している様式を使用してください（Microsoft Word 文書）。
- ② 数字は算用数字で記入してください。
- ③ 記入欄が足りず、「職務経歴シート」を2枚以上提出する場合は、試験職種や受験番号、氏名等は、2枚目以降の「職務経歴シート」にも記入してください。
- ④ 受験資格については、青森県職員採用案内のホームページに「青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠）の受験資格に関するQ&A」を掲載していますので、御確認の上、記入してください。
- ⑤ 「職務経歴」欄の記入方法について
 - ・ 「職務経歴」欄には、令和8年4月末日までの職歴について、受験資格に該当する職歴（週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務）についてのみ、新しいものから順番に記入してください。
 - ・ 令和8年4月末日時点において、無職の場合や、受験資格に該当する職歴がない場合は、「【現在】」欄には記入しないでください。
 - ・ 「受験資格該当期間」欄には、受験資格に該当する職歴の期間についてのみ記入してください。職務経験の期間は、月単位で通算しますので、職務経験期間が1月未満の場合は、これを切り捨て、月単位で合算してください。
 - ・ 連続して1か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経歴に通算されませんので、連続して1か月を超えて取得した病気休暇や育児休業等の期間は、「(除外期間)」として（ ）内に記入し、「受験資格該当期間」には含めないでください。
 - ・ 人事異動等により、所属部署や職務内容に変更があった場合は、同一企業であっても複数の欄に分け、それぞれの業務について記入してください。この場合の「受験資格該当期間」欄については、その企業での複数の職務経験を合算し、その企業における最も新しい職歴部分に記入するとともに、それ以外の職歴部分については斜線を引いてください。
- ⑥ 全ての項目を記入後、顔写真（縦横比は縦4：横3）を貼付の上、PDFファイルに変換（PDF形式で保存等）して、提出してください。

青森県職員採用試験（大卒程度・社会人枠（夏期）） 職務経歴シート

記入例

《注意事項》

- この「職務経歴シート」はアピールシート試験の一部となります。また、第2次試験の参考資料としても使用しますので、誤りがないように正確に記入してください。
- この「職務経歴シート」は受験申込時に提出してください。「職務経歴シート」がないと受験を認めませんので十分注意してください。また、「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。
- シートが足りない場合は、この用紙を複写して使用してください。
- 顔写真は1枚目のみに貼付してください。

・写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
・写真の大きさは縦横比縦4:横3程度とします。

試験職種	行政	受験番号	※記入不要	(フリガナ) 氏名	(アオモリ タロウ) 青森 太郎
生年月日	昭和 平成	7年 5月 2日 (30歳)		最終学歴	※学校名・学部・学科等を記入 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (平成29年 3月 卒業 修了・見込)

●職務経歴（週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務経歴のみを記入すること。）

勤務先名称 部課名・役職	勤務地 市区町村 まで	担当した業務内容	在職期間		受験資格 該当期間 (除外期間)
			始期	終期	
【現在】 NPO法人△△△	△△県 △△市	基準日 (R8.4.30) 時点における期間を記載すること。	R7年 4月 1日	現在に 至る	1年 1月 (年月)
【その前】 〇〇株式会社〇〇支店 〇〇部〇〇課 課長	〇〇県 〇〇市	人事異動等により、所属部局や職務内容の変更があった場合は、同一企業であっても、複数の欄に分けて、それぞれの業務について記載すること。この場合、「受験資格該当期間」は、直近の勤務先の欄に記載し、その他の勤務先の欄には、斜線を引くこと。	R4年 4月 1日	R7年 3月 31日	3年 1月 (0年6月)
【その前】 〇〇株式会社●●支店 ●●部●●課 係長	●●県 ●●市		R3年 9月 1日	R4年 3月 31日	年 月 年月
【その前】 □□□市役所 □□部□□課	□□県 □□市	この欄には、当該勤務先において担当した業務内容について、具体的に記載すること	H30年 4月 1日	R3年 3月 31日	2年 0月 (1年0月)
【その前】 株式会社▲▲▲▲ ▲▲▲部▲▲▲室	▲▲県 ▲▲市 ▲▲区		H29年 4月 1日	H30年 3月 31日	1年 0月 (年月)
【その前】		この通算期間が5年0月以上の場合、受験可能。在職期間のうち、1か月以上の休業等、職務経験に含まれない期間を通算したものを()内に記載し、職務期間の通算期間には計上しないこと。			年月 月)
資格・免許 (取得年月)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (H〇〇年〇月)		上記の職務経験の 通算期間 ※休業等の除外期間を 含めない通算期間を記 入。除外期間の通算は ()内に記入		7年 2月 (1年6月)
私は青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、この「職務経歴シート」の全ての記載事項に相違ありません。			令和8年 ●月 ●日 氏名 青森 太郎		

提出枚数にかかわらず記載すること。

(1枚中 1枚目)

青森県職員採用試験 (大卒程度・社会人枠 (夏期))
職務経歴シート

《注意事項》

- この「職務経歴シート」はアピールシート試験の一部となります。また、第2次試験の参考資料としても使用しますので、誤りがないように正確に記入してください。
- この「職務経歴シート」は受験申込時に提出してください。「職務経歴シート」がないと受験を認めませんので十分注意してください。また、「職務経歴シート」提出後に受験資格を満たしていないことが明らかになった場合は、失格となる場合があります。
- シートが足りない場合は、この用紙を複写して使用してください。
- 顔写真は1枚目のみに貼付してください。

・写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
・写真の大きさは縦横比 縦4:横3程度とします。

試験 職種		受験 番号		(フリガナ) 氏名	()
生年 月日	昭和 平成	年	月	日 (歳)	最終 学歴
年齢は令和8年4月1日現在					※学校名・学部・学科等を記入 (年 月 卒業・修了・見込)

●職務経歴 (週29時間以上の就業で、1年以上勤務した職務経歴のみを記入すること。)

勤務先名称 部課名・役職	勤務地 市区町村 まで	担当した業務内容	在職期間		受験資格 該当期間 (除外期間)
			始期	終期	
【現在】			年 月 日	現在に 至る	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
【その前】			年 月 日	年 月 日	年 月 (年 月)
資格・免許 (取得年月)			上記の職務経歴の 通算期間		年 月 (年 月)
私は青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、この「職務経歴シート」 の全ての記載事項に相違ありません。			※休業等の除外期間を 含めない通算期間を記 入。除外期間の通算は () 内に記入		
令和8年 月 日 氏名					

受験申込時に、所定の欄に入力してください

青森県職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠（夏期）） アピールシート課題

《注意事項》

・「アピールシート」は、第1次試験の試験科目となるだけでなく、第2次試験の参考資料としても使用します。

1 志望動機

あなたが青森県職員を志望する動機について、優先度が高い順に以下から三つ選択してください（この設問への回答に対しては評価を行いません。）。

- 1 青森県民や青森県、地域への貢献のため
- 2 能力（知識・技術等）や経験の活用のため
- 3 U I Jターンを希望しているため
- 4 携わりたい業務や解決したい課題があるため
- 5 やりがいがある職業であると考えたため
- 6 現在（直近）の職業・仕事に対する不満があるため
- 7 県職員は安定した職業であるため
- 8 家庭（家族）事情のため
- 9 その他

※1～5 又は 9 を選択した場合は、その内容又は理由を簡潔に回答してください。

2 民間企業等における業績や実績（600字以内）

これまでの民間企業等での職務経験の中で、試験職種に関して最も専門性を発揮した（あるいは身に付けた）業務の内容、業務上の課題及び課題解決のプロセスや実績について、具体的に入力してください。

3 県職員としてどのように貢献できるか（600字以内）

あなたがこれまでの職務経験を通じて培った知識や能力を生かし、青森県職員となった場合にどのように貢献できるか入力してください。

〈参 考〉「青森県職員育成・確保方針」（令和7年4月策定）で示している「めざす職員像」は次のとおりです。

めざす職員像 ^{（ひと）} = 次の6つの価値観を大切にして行動する職員

◆ 青森県職員としての基本的価値観・行動

あおもり愛 青森に対する愛着や誇りを抱きながら、その価値や可能性を大切にします。

◆ 組織メンバーとしての価値観・行動

成長 自らとチームの更なる成長に向けて学び続け、磨き合います。

支え合い 傾聴と共感を大切にしたコミュニケーションを行い、支え合います。

◆ 業務遂行に当たっての価値観・行動

県民目線 県民と同じ目線に立ち、信頼を得て、県民とともに青森の未来を描きます。

対話 対話を重ね、多様な価値観や意見を認め合い、変革につなげます。

挑戦 先入観や前例にとらわれず、変化を機敏に捉え、多彩な試みに挑み続けます。

令和8年度 青森県職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠（夏期））受験票

インターネット申込整理番号		第1次試験地 (専門試験地)
試験職種	職種番号	受験番号
フリガナ		
氏名		

(写真欄)

- ・写真は6か月以内に撮影したもので、正面からの顔写真とします。
- ・写真の大きさは縦4cm、横3cm程度とします。
- ・写真の裏面に試験職種と氏名を必ず記入した上でこの欄にしっかりと付けしてください。

令和 年 月 撮影

※1 行政、警察行政、病院運営、心理、総合土木は第2次試験日に、それ以外の受験者は第1次試験日に受験票を忘れずに提出してください。

(当日回収するため、写しを保管しておきたい方は、あらかじめコピーをとるようにしてください。)

※2 「第1次試験地(専門試験地)」は、化学、福祉、保健師、農学、林業、水産、建築、設備のみ、第1次試験の試験地(青森市又は東京都)を記入してください。

※3 【全員】□に✓印を記入し、記入月日及び氏名を自署してください。

私は、青森県人事委員会が定める受験資格を有しており、インターネットによる受験申込について、全ての入力事項に相違ありません。

令和8年 月 日 氏名

※4 【該当者のみ】次の事項に該当する場合は、その内容(該当部分のみ)を記入してください。

1 申込入力の際に、氏名、地名、名称等の一部が外字のため当該文字を使用することができず、当該文字について簡易な文字等を用いて申込入力した場合

入力した文字	正しい文字

2 申込入力様式の各欄において設定された文字数よりも入力すべき文字数が多かったため、入力した文字が全て表示されなかった場合

表示されている文字	表示されなかった文字(左記の続きから)

3 学歴が多い場合等、申込入力様式において設定された該当項目の項目数では足りず、入力できなかった項目がある場合

追加すべき項目及びその内容	
---------------	--

【裏面にも必ず目を通してください。】

○第1次試験のスケジュール等（予定）

試験職種	行政、警察行政、病院運営	化学、福祉、保健師、農学、林業、水産、建築、設備
試験日	令和8年6月5日（金）～6月18日（木）のうち受験者が選択する日	令和8年6月21日（日）
試験会場	SPI3テストセンター （受験者が選択するリアル会場又はオンライン会場）	【青森会場】青森県立青森高等学校 【東京会場】ビジョンセンター東京駅前〔6階〕
開場時刻	受験者が選択する時刻	午後2時05分
試験開始時刻		午後2時20分
終了時刻		午後5時00分

※心理及び総合土木は、会場に集合して実施する第1次試験はありません。

○第1次試験受験に当たっての注意事項（化学、福祉、保健師、農学、林業、水産、建築、設備）

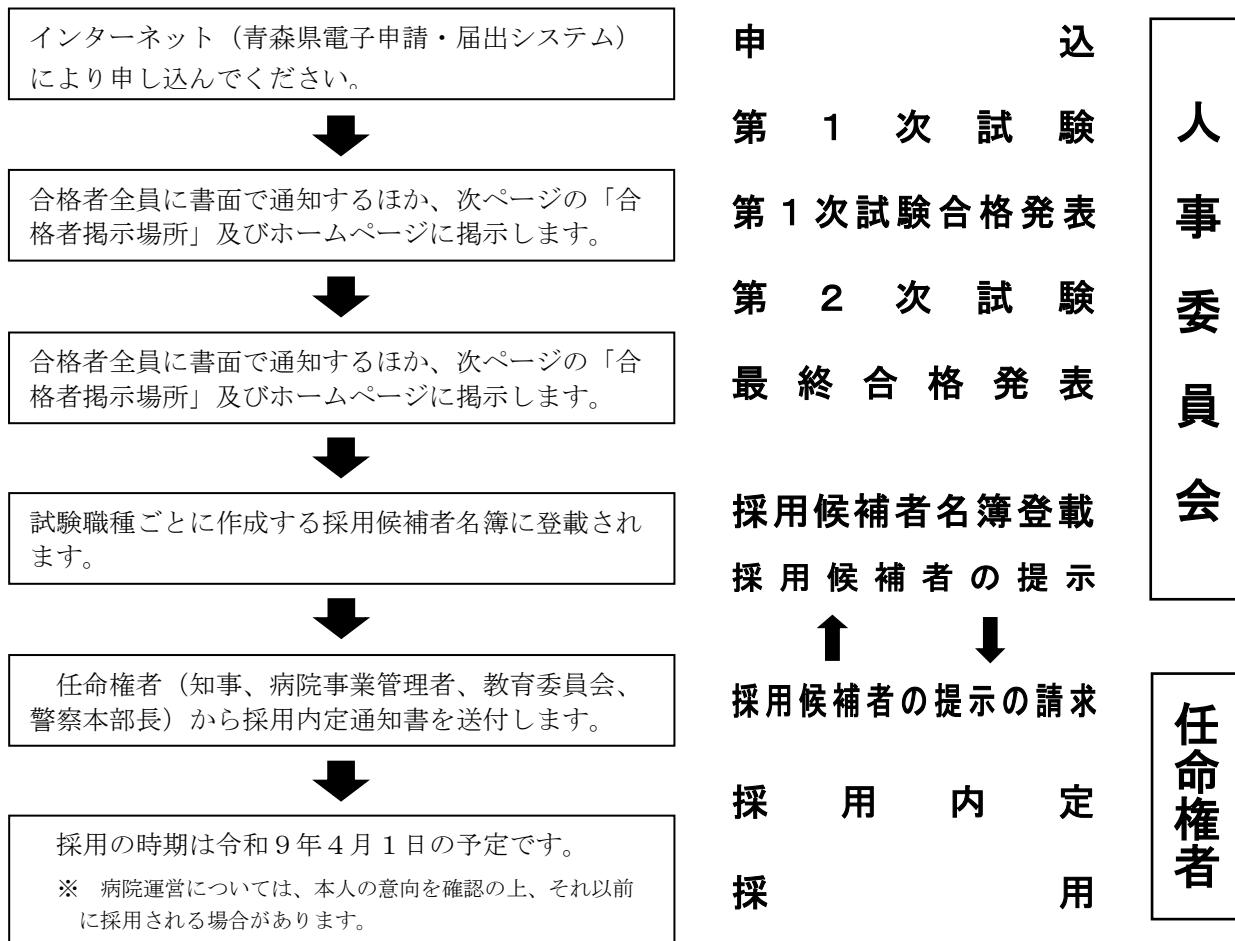
- 1 試験開始時刻までに着席しててください。
- 2 試験当日は次のものを持参してください。
 - ① 受験票
 - ② 筆記具（HBの鉛筆、消しゴム）
 - ③ 上履き・下足入れ（青森会場のみ）
- 3 試験会場及びその周辺への駐車は禁止します。また、試験会場への送迎のための駐停車も、近隣に迷惑となりますので御遠慮ください。
- 4 ゴミは全て持ち帰ってください。また、試験会場は禁煙です。
- 5 緊急連絡

災害等により緊急のお知らせがある場合は、青森県職員採用案内ホームページ「緊急情報等」ページに掲載しますので、適宜、確認してください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>)



～申込から採用まで～



〈参 考〉

◎令和7年度職員採用試験（大学卒業程度・社会人枠（夏期））の実施状況

試験職種	受験者数	最終合格者数	受験倍率	試験職種	受験者数	最終合格者数	受験倍率
行 政	52	9	5.8	農 学	1	1	1.0
警 察 行 政	7	2	3.5	畜 産	2	2	1.0
病 院 運 営	5	3	1.7	林 業	0	—	—
化 学	2	2	1.0	水 産	1	1	1.0
心 理	0	—	—	総 合 土 木	3	1	3.0
福 祉	8	4	2.0	建 築	1	0	—
保 健 師	1	1	1.0	設 備	2	1	2.0
保健師(病院)	2	1	2.0				

◎ 専門試験の例題及び論文試験課題例は、ホームページ（<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/saiyou.html>）で閲覧できます。

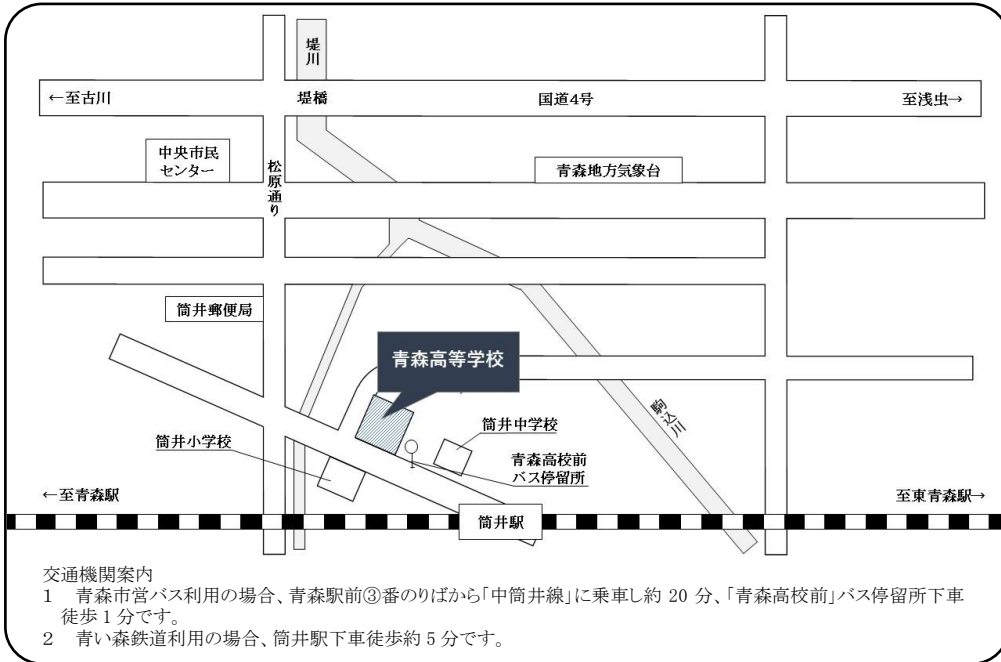
＜専門試験の例題＞ ＜論文試験課題例＞



第1次試験会場案内

(行政、警察行政、病院運営、心理、総合土木以外)

《試験地・青森市》



試験会場及びその周辺の駐車は禁止します。
試験会場への送迎のための駐停車も近隣に迷惑となりますので御遠慮ください。
試験会場には公共交通機関を御利用ください。
ゴミは全て持ち帰ってください。
試験会場は禁煙です。

《試験地・東京都》



「交通機関案内」

- 1 JR線利用の場合、東京駅八重洲北口・中央口から徒歩約1分です。
- 2 東京メトロ銀座線・東西線利用の場合、日本橋駅(B3出口)から徒歩約5分です。

問合せ先
受験申込先



青森県人事委員会事務局 任用担当

〒030-0801 青森市新町2丁目2-11 東奥日報新町ビル4階
TEL (017)734-9829 (直通)

(受付時間 月曜日～金曜日(祝日を除く。)の午前8時30分～午後5時15分)

合格者掲示場所

電話による照会は
人事委員会のみで
受け付けます。



青森県庁

(青森市長島1-1-1)

青森県内各合同庁舎

(弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、むつ市)

緊急時連絡先

(試験当日のみ)



試験日が近くなりましたら、青森県職員採用案内の
ホームページ「緊急情報等」ページに掲載します。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/j-kanri/shikentoujitsu.html>

